

大学の基本理念（建学の精神）

今日、少子高齢化や地球環境問題等に代表されるように、私たちは、未来を切り開く上での大きな分岐点にいます。人々の生き方は多様化し、それぞれが人生の可能性を求めて新たな時代に立ち向かい、よりよい社会を作り上げようとしています。そのためには、一人ひとりが「今、何ができるか」を自分自身に問いかけることが大切です。

江戸川総合人生大学は、社会の現実や、文化、歴史等の学びを通して、自らと世界との深い関わりを理解し、どんな力を社会に与えるかを考え、その可能性を見出す学びの場です。時代に潜む課題を掘り起し、豊かな人生を実現する人々の「共育」「協働」の文化を育みます。

【 基 本 理 念 】

1. 「共育」「協働」の社会づくり

総合人生大学は、区民の地域の課題を発見・認識し、その解決に向けて互いに知恵を出し合い、社会貢献へつながられる学びのシステムをつくり、こうした住民に支えられる「共育」「協働」の社会をめざします。

2. 「ボランティア立区」の推進

総合人生大学での学びの中心は実学です。ひとりでも多くの方が、学びの成果を地域に活かしていくことで、区民の活動に支えられる「ボランティア立区」の実現につなげていきます。

3. 「地域文化」の創造と継承

総合人生大学は、江戸川区固有の産業、歴史、自然等の学びを通して、地域を理解し、地域の新しい文化を創造するとともに、その魅力やほこりを次代に継承していくことをめざします。

